

議員提出議案第14号

保育所の待機児童解消についての支援策を求める意見書
上記の議案を提出する。

2010年7月22日

提出者 豊島区議会議員

小林 ひろみ 森 とおる
垣内 信行 儀武 さとる
河野 たえ子 渡辺 くみ子

豊島区議会議長 堀 宏道様

保育所の待機児童解消についての支援策を求める意見書

昨今、全国的に保育所の不足から、待機児童の増加が社会問題化しております。本年4月現在、都内の保育所待機児童数は、急増した昨年を上回り、8447人（新定義）となりました。本区でも、保育計画に基づき、解消に向けて鋭意努力しているものの、今年の待機児童数は昨年度を上回り、161名が保育所に入所できませんでした。

女性の社会進出とともに、厳しい経済状況と雇用環境の悪化のもと、子どもを預けて働く子育て世代が増えているからです。

待機児童を解消するには、基本的に認可保育所を増設することが不可欠となっています。しかし、本区を含む都心部においては、新たに土地を取得し、認可保育園を建設することは、財政的にも大変難しく、困難を強いられています。そのうえ国が公立保育園の運営費を一般財源化したことにより、自治体の負担が増加し、財政を圧迫していることも要因になっています。

保育所の待機児童を解消するうえで国の支援策は、不可欠です。そこで、国の責任において、保育所の増設、保育環境の向上、待機児童解消のために、次のことを切に要望いたします。

記

- 1 保育所設置のための土地取得補助や国有地が利用できる促進制度を創設すること。
- 2 公立保育所の運営費、建設費の国庫負担を増額すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

年 月 日

豊島区議会議長名

衆 議 院 議 長
参 議 院 議 長
内 閣 総 理 大 臣
総 務 大 臣
財 務 大 臣
厚 生 労 働 大 臣
内閣府特命担当大臣（少子化対策）

あて